



## NPO法人 環境ベテランズファーム(EVF)Hybridセミナー



脱炭素社会実現に貢献する核融合エネルギーがいよいよ現実にも！

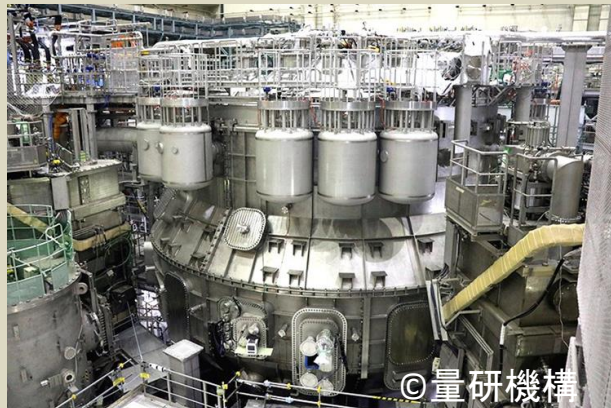
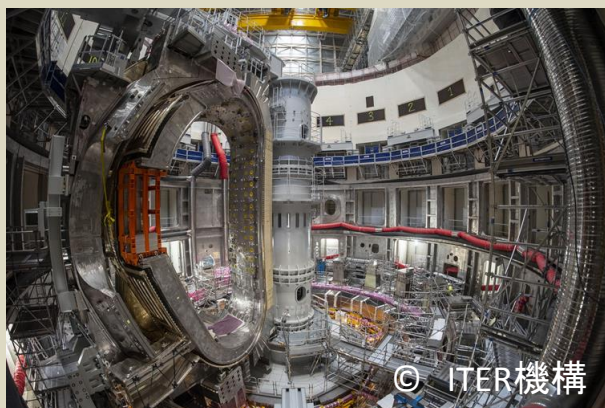
～実験炉イーターは運転開始まで77%、発電する原型炉は2040年代～

講師：栗原 研一 様

文部科学省技術参与(核融合研究開発担当)・工学博士

究極のエネルギー源「人工の太陽」と期待されている核融合発電は、世界中で研究開発が始まって既に半世紀以上が経過しました。燃料が海水中に無尽蔵、高い安全性、高レベル放射性廃棄物は生じず、また低レベル廃棄物も減衰が早く管理が容易で、まさに究極ですが、高度なプラズマ制御や超ハイテク機器開発が必要で、しかも装置規模の大型化が必須で、課題克服に時間がかかりました。

本講演では、核融合の発電原理と開発小史、日本が国際協力として進める南仏のITER計画、茨城県のJT-60SA計画等の研究開発プロジェクトを紹介し、核融合発電の実用化へのシナリオを示します。特に何故核融合が最近注目を集めているのか、世界中で活発化する核融合ベンチャーの動き等も紹介します。



- ・対面セミナー：2022年9月22日(木)14:30 - 16:00 @新宿NPO協働推進センター501会議室  
(先着15名様限定です)
- ・懇親会：2022年9月22日(木)17:00～、@高田馬場駅近く(対面参加者対象、場所は後日ご案内します)
- ・Webセミナー：2022年9月24日(土)より視聴用URLをお届けします。ご自宅でパソコン・スマホから2週間ご視聴いただけます。なお対面セミナー参加者にもこのURLはお届けいたします。
- ・セミナー参加費用：個人賛助会員・ネット会員 1,000円、一般 1,500円(対面参加、Web参加とも同額で申し込み後に指定口座をご連絡します。振込手数料は参加者様にてご負担お願いいたします。)
- ・お申し込みは下記のURLをクリックして必要事項を記入し送信をお願いします。締め切り9月18日(日)  
セミナー申込み先：[http://www.evfp.org/postmail\\_Hybridsemina/](http://www.evfp.org/postmail_Hybridsemina/)
- ・お申込み方法、視聴方法に関する詳しい説明はEVFホームページの「Webセミナーのご案内」を参照願います。

